

社会福祉法人 友愛十字会

ゆうあい

題字 初代総裁三笠宮崇仁親王殿下

2021
7・31
No.53



『 タチアオイ 』

主な記事

- 新たな友愛荘 友愛荘 園長 藤田 康子
- 放デイ20名定員変更・港区立障害保健福祉センター放課後等デイサービス施設長 朝山 智美
- 喫茶オープンに向けて・港区立障害保健福祉センターみなとワークアクティ施設長 柴田 泰礼
- 就任挨拶 砦あんしんすこやかセンター センター長 山本 健一
 - ・港区立児童発達支援センター放課後等デイサービス・保育所等訪問支援・
居宅訪問型児童発達支援事業所 施設長 増山あゆみ
 - ・港区立児童発達支援センター児童発達支援・総合相談事業所 施設長 犬飼 知子
- 新入職員オリエンテーションについて 人材確保・育成推進室主任 佐々木祐介
- 善意のかずかず

新たな友愛荘

友愛荘

園長 藤田 康子



○友愛荘竣工式典

5月19日（水）に開催を予定していた竣工式典ですが、緊急事態宣言の発令に伴い中止することとなりました。

竣工式典は感謝状贈呈式に縮小し、建物の設計管理にご尽力をいただきました株式会社イコー建築計画事務所 代表取締役 井上直行様、建設工事にご尽力をいただきました株式会社富士工 代表取締役社長 日高利美様、整備に關し技術的な助言をいただきました株式会社地区計画コンサルタンツ 代表取締役 山口孝明様、土地を貸与していただきました中島茂作

様に蒲原理事長から感謝状を贈呈させていただきました。

本来であれば、友愛十字会第二代総裁三笠宮寛仁親王殿下のお印であります柏の木を瑤子女王殿下に記念植樹を賜る予定でしたが、式典中止に伴い、蒲原理事長と私で行いました。

招待状をお送りした皆様も新しい施設の内覧を楽しみにされていた方が多く、大変残念がついていってしまうかもしれませんが、「こんな時期だから仕方がない」とご理解を頂きました。

関係の皆様にお披露目できないままのオープンとなりましたが、



記念植樹の様子

新型コロナウイルスが収束しましたら、足をお運びください。お待ちしております。



贈呈式の様子

○移転後の友愛荘

大きな山場であった引越は、5月29日～30日にかけて備品や物品の移動、31日には利用者様全員を移送し、無事終了しました。引越当日には、法人全体から応援の職員が参加し、事故なく引越しを終了することができました。

そして、6月1日から新施設での運営がスタートしました。お祝いのお花もたくさん頂戴しました。これまで携わっていたいた全ての皆様に感謝申し上げます。引越直後は環境が大きく変わるため、利用者様が不安定になつたり混乱されたりすることが予想されましたが、思いのほか落ち着かれました。その後も「こんなきれいな施設に來られて良かった」と安定した状況は継続しています。何より職員の人達がナースコールの対応で走らなくなりました。空間も広くなったことから利用者同士の諍いも減り、皆様快適に過ごされているようです。



新施設では給食の委託業者ではなく、クックチルによるユニット調理にしました。オープン前に研修は何回か行いましたが、特に自宅での料理経験がない職員は不安が大きかったようです。初日は戸惑いも見られ、四苦八苦していましたが、回数を重ねるたびに手際も良くなり、「だいぶ慣れてきました。」と余裕が出てきたようです。これまでのように出来上がった食事が運ばれてくるのではなく、目の前でご飯の炊ける匂いやキッチンでの音が刺激となつていくように、食欲が増加して完食さ



れる方が多くなりました。もうしばらく面会制限の解除は難しい状況ですが、ICT環境が整備されたことで今までできなかったオンライン面会や窓越し面会等も準備を進めています。また、地主様が実施していた近隣の保育園との芋ほりを継続するために畑も作りました。すでに地主様が苗を植えてくださっていて秋の収穫時の交流が楽しみです。地域交流スペースの「YOU & I Cafe」のオープンに向けて、ご家族や地域の皆様が気軽に立ち寄れる場所になるよう準備を進めてまいります。



放デイ20名定員変更

港区立障害保健福祉センター

放課後等デイサービス

施設長 朝山 智美



令和2年12月1日より5名定員にて開始した港区立障害保健福祉センター放課後等デイサービスは、あらためて令和3年4月か20名定員に変更し事業を開始しました。20名定員の拡大は、港区内だけではなく東京都内の重症心身障害児対象の放課後等デイサービスにおいてもはじめての事業所となります。医療的ケアの必要な重症心身障害児の方々はこのような規模でお預かりすることは私たち職員にとってもチャレンジングであり意義のある事業だと思っています。

また、言葉でいうほど簡単にできることではないということも覚

悟していました。実際始まってみると想像以上に大変で、これは一朝一夕にできることではなく慎重に進めていく必要があるとあらためて実感しました。

まずは子どもたちの受け入れ体制の整備についてです。さまざまな場所から帰ってくる子どもたちの受け入れはとても複雑なものでした。港区の子どもたちの放課後の時間は、ふたを開けてみると、これまで区内に特別支援学校や重心の放デイがなかったこともあり、通学は港区特有のスクールカーでの下校。学校からセンター内の機能訓練、入浴サービス、様々な場所とをつなぐ中継地点になっていました。まずは安心して帰ってこられる場所づくりです。

次に、医療的ケア児の受け入れ体制の整備についてです。地域の中で子どもたちが健康な生活を送るうえで重心の子どもたちは医療的なケアや健康管理は重要です。私たちがそれを支援として知識や

技術を付けることはとても必要不可欠なことです。しかし医療的ケ

アを安全に実施できる看護師、重心児を支援できる支援員はまだまだ多くはありません。私たちが早急にやらなければいけないことは、医療的な知識はもちろんのこと、子どもたちを安心して支援するための力を幅広く付けることだと改めて考えさせられました。これらの基盤をしっかりと作り、安心して過ごせる環境を作ることで、医ケア児、重心児の方々が、港区で生活していくうえでの安心材料の一つになっていくのではないかと思います。先はまだまだ長いと思いますが、子どもたちの成長は早く、成人のサービスとは違うスピード感が必要ということも実感しました。

どれをとってもまだまだ勉強していくことが山積で先が見えませんが、皆様からご指導をいただきながら、少しずつ着実に成長していきたいと思えます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。





出入口

令和2年度より、オープンに向けて準備を進めてきました。まず、喫茶のコンセプトについて、センター利用者をはじめ地域の方々にも気軽に利用いただける喫茶、利用者が働きやすい喫茶とし、テーマは、当センター建物の



喫茶オープンに向けて
港区立障害保健福祉センター
みなとワークアクティ
施設長 柴田 泰礼

イメージや事業所キャラクターの由来から「海」としました。それから、ターゲット、メニュー内容、価格設定、備品、店名、店内のイメージ作り、店の象徴になるロゴマークの作成、ユニフォームの選定など様々なことに取りかかりました。



キーマカレー・和風きのこパスタ

提供する食事は、職員の試食会等での意見を踏まえ、カレー5種類、ピラフ2種類、パスタ4種類に決定し、事業所で製造した焼き菓子やアレンジしたデザートがイチオシメニューになります。店名は、事業所キャラクター「みなのはし」と前身の店名「喫茶たんぽぽ」を一部継承し、「みなのか

フェ タンポポ」に命名しました。



デザート (シフォン・クッキー)

肝心のオープン日ですが、当初、センター改修工事終了後の令和2年12月、令和3年1月頃を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、工期が遅れ実質的な運営は令和3年度からとなりました。

今年度に入り、新装オープン日を4月26日(月)とし、23日(金)にプレオープンが決定しましたが、その矢先に東京都の緊急事態宣言が延長されたため、オープンは延期となりました。プレオープンは予定通り行い、港区障害者団体の関係者、アクティ保護者、区役所職員の皆様をお招きし



店内

ました。味やメニューの内容、テーブルの配置や新型コロナウイルス感染防止対策に関することなど、見直す点が多く、「お客様視線」という観点から本格オープンの前にとっても貴重なご意見を頂きました。現在のところ、オープン日は未定ですが、喫茶を担当する利用者・職員のトレーニングとして、5月の中旬から法人職員のみを限定としたドリンク(テイクアウトのみ)の提供を実施しています。正式なオープン日が決定次第、皆様に改めてお伝えしますので、センターに立ち寄った際は、是非、一階の「みなのかフェ タンポポ」をご利用ください。

就任のご挨拶

砧あんしんすこやかセンター

センター長 山本 健一



砧あんしんすこやかセンター（以下「砧あんすこ」という。）は、世田谷区が区内28か所に設置しています地域包括支援センターの一つです。「福祉の相談窓口」として、砧まちづくりセンター、社会福祉協議会砧地区事務局と一つ屋根の下、窓口業務にあたっています。中でも砧あんすこは、高齢者の方々に加え障害のある方や子育て中の方などのご相談をお受けする窓口となっております。

申し遅れました、この度砧あんしんすこやかセンター・センター長を拝命しました山本です。養護老人ホーム・友愛ホーム、身体障害者福祉ホーム・コーポ友愛、老人デイサービス事業・砧デイサービスセンター、障害者支援施設

（施設入所支援事業・生活介護事業）・友愛園を経て現在に至りました。これまで皆様にご指導いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

砧あんすこでは、日々多岐に亘る様々な問合せや相談が数多く飛び込んできます。固まる私を横目に、8名の職員が真摯に、丁寧に対応しています。また、困難なケースでは社会福祉協議会の方が「一緒に様子を見に行こう」とサツとフォローしてくださったり、返答に困るような事柄をまちづくりセンターの方が瞬時に解決してくださったりと、とても助けていただいています。

我々も、福祉の相談窓口の一員として連携しお役に立てますようお願いいたします。今後ともご指導・鞭撻いただけますよう、お願い申し上げます。



就任のご挨拶

港区立児童発達支援センター

放課後等デイサービス・保育所等訪問支援・居宅訪問型児童発達支援事業所

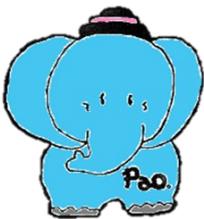
施設長 増山 あゆみ



こどもたちの「おはようございます」の声を聞くことができない港区立児童発達支援センターの開所から約1年、何気ない日常の営みがどんなに大切かを知ることができた1年でした。さてこのたび、放課後等デイサービス・居宅訪問型児童発達支援・保育所等訪問支援という3つの事業の施設長になりました、増山あゆみと申します。この3つの事業は、前こども療育パオにはなかった学齢期への支援が可能になるとともに、センターから地域に暮らすお子さんのもとに向いて支援するという、今後さらに必要となるサービスを実施しております。始まってまだ2年目であり試行錯誤の毎日

ですが、こどもたちの笑顔を糧により良いサービスが提供できるよう、チーム一丸となって取り組んでまいります。

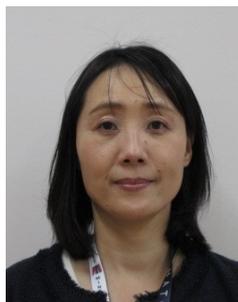
ここで、私の元々の職種である作業療法についてお話をさせていただきます。作業療法の「作業」とは、人が行うすべての行為を指しています。作業療法士はその子が持っている力を最大限活かし、住み慣れた地域でその子らしく生活・遊び・学習ができるよう、心身・感覚・運動面の評価を行うとともに作業と環境を評価し、長所を生かした方法や短所を補う物の工夫、環境を整えることを生業としています。この職業上の特性は、施設長となった現在も活かすことができるものと思います。こどもたちの元気な声が聞こえるセンターで、職員の笑顔も増えるよう努めてまいります。今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。



就任のご挨拶

港区立児童発達支援センター
児童発達支援・総合相談事業所

施設長 犬飼 知子



令和3年4月1日付で港区立児童発達支援センター児童発達支援・総合相談事業所施設長に就任しました。犬飼と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

これまでは児童発達支援、放課後等デイサービス、計画相談支援、障害児相談支援の事業所を運営するNPO法人の代表者として、事業所の管理者として、また、直接支援業務にも関わってまいりました。

港区立児童発達支援センターでは、全ての相談の最初の窓口である総合相談と未就学児を対象とした児童発達支援の事業を担当する

施設長となりました。お子さんの発達に不安を感じる保護者にとって、相談すること自体のハードルが高いと感じる方もいらっしゃると思います。皆さんが安心して相談できる窓口になるよう心掛けていきたいと思えます。また、未就学児への支援である児童発達支援では、日々通園に加え、未就学児のグループ指導、専門職による個別指導など、お子さんの特性やニーズに合わせて多様な支援を行っています。多くのお子さんにご利用いただいておりますが、一人ひとりのお子さんにとって、またご家族にとつて大切な乳幼児期を支えることができるよう努力してまいります。

港区立児童発達支援センターとして18歳までのお子さんご家族を支えていくため、事業所内での連携はもちろんです、関係機関との連携も大切にしていきたく思います。今後とも皆様からのお力添えとご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

新入職員オリエンテーションについて

法人本部人材確保育成推進室

主任事務員 佐々木 裕介

新入職員オリエンテーションは、新入職員に友愛十字会のこと、新入職員同士をよく知ってもらうことを主眼に置いて平成27年より始めました。

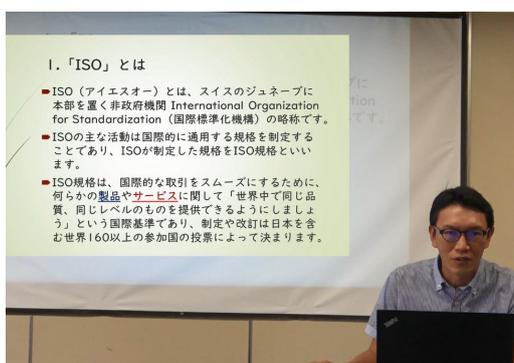
昨年度は新型コロナウイルスへの対応で実施できませんでした。そこで、令和3年度は内部でそのあり方を検討し、研修動画を作成し対象職員に視聴をしてもらう方式に変更しました。

動画は撮影から編集までを法人内で行う初めての試みでした。良い動画を作るため慣れない作業の中、締め切りギリギリまで担当者が熱意をもって製作にあたりました。

動画の内容は、「蒲原理事長から法人理念について」、「事業の沿革」、「各事業所の紹介」、「YSについて」、「これからの教育体系について」と新入職員に理解していただきたい内容を厳選しました。

受講者アンケートでも、「法人の歴史を知ることが出来てよかった」、「自分の勤務先以外にもたくさんの職員が働いていることを頼もしく思った」などの声がたくさんあり、本研修が受講者にとって当法人の理解を深める機会の一助になれたのではと思っております。

コロナ禍で、職員が一同に会しての研修はまだ難しい状況ではありますが、今回のように動画やテレビ会議システムの利用等も検討しながら、職員が法人内の他事業所の職員とも交流を深められるような研修を行っていききたいと思っております。



小関委員の「YSについて」講義画像

善意のかずかず

次の方々から利用者及び施設に対しましてご奉仕等を賜り、また、善意の金品のご寄贈を頂きましたことに対して、心より御礼申し上げます。
(令和2年12月1日〜令和3年6月30日)

奉仕活動

○友愛ホーム

ユニクロ世田谷千歳台店

○砧ホーム

まほの会

○砧デイ

サービスセンター

○本部

砧むらおばちゃん会議事務局
大海・竹内

○友愛園

藤田 法子
東京善意銀行

○砧ホーム

鎌田 セツ
西多 法子

○砧あんしん

すこやかセンター

○東京聴覚障害者

支援センター

○友愛荘

近藤 賢子
佐藤 美恵子

○友愛デイ

永楽堂

○友愛センター

友愛デイサービスセンター
家族会

○本部

小原 靖夫
榊福祉施設共済会

○友愛荘

近藤 賢子
佐藤 美恵子

○友愛デイ

永楽堂

○友愛センター

友愛デイサービスセンター
家族会

○本部

小原 靖夫
榊福祉施設共済会

○友愛荘

近藤 賢子
佐藤 美恵子

○友愛デイ

永楽堂

○友愛センター

友愛デイサービスセンター
家族会

寄付金

寄付物品

第一 清風園

○友愛ホーム

上井 正次

○東京聴覚障害者支援センター

井本 邦子
糟谷 昭雄

○友愛荘

㈱イコー建築計画事務所
(福) 賛育会 清風園

○友愛園

藤田 法子
東京善意銀行

○砧ホーム

藤間 英治
韓国人参公社 ジャパン

○友愛荘

近藤 賢子
佐藤 美恵子

○友愛デイ

永楽堂

○友愛センター

友愛デイサービスセンター
家族会

○本部

小原 靖夫
榊福祉施設共済会

○友愛荘

近藤 賢子
佐藤 美恵子

○友愛デイ

永楽堂

○友愛センター

友愛デイサービスセンター
家族会

○本部

小原 靖夫
榊福祉施設共済会

○友愛荘

近藤 賢子
佐藤 美恵子

○友愛デイ

永楽堂

職員異動

(令和2年12月1日〜令和3年6月30日)

○就任

港区立児童発達支援センター
児童発達支援・総合相談事業所

○昇任

砧地域包括支援センター
港区立児童発達支援センター
放課後等デイサービス・保育所等訪問支援・
居宅訪問型児童発達支援事業所

○配置換え

世田谷更生館
港区立障害保健福祉センター 地域活動支援センター
港区立障害保健福祉センター 放課後等デイサービス
港区立児童発達支援センター

○兼任

法人本部事務局経理部次長 コーポ友愛副ホーム長
港区立障害保健福祉センター 運営管理部長
港区立児童発達支援センター

○退任

世田谷更生館館長
法人本部事務局経理部長 コーポ友愛ホーム長

(福) 賛育会 清風園
セキスイホームテクノ(株)
(株) セン・カネコ
(株) 地区計画コンサルタンツ
東京善意銀行
東京都福祉保健局
(福) 七五三会
(株) 富士工
(二社) 町田市介護サービス
ネットワーク
町田市役所

町田ときわ保育園
リンドン B・I 町田・相模原
(株) レンテック 中部
(株) ワイティイーエス

港区立障害保健福祉センター
山根 一寿
(敬称略)

増山あゆみ
山本 健一
犬飼 知子

副館長 田村 英治
施設長 山本 恵理
副センター長 朝山 智美
小泉 達也

施設長 村上 正裕

施設長 大滝 裕之

施設長 田村 英治
山本 恵理
朝山 智美
小泉 達也

施設長 村上 正裕

施設長 大滝 裕之

施設長 田村 英治
山本 恵理
朝山 智美
小泉 達也

施設長 村上 正裕

施設長 大滝 裕之

施設長 田村 英治
山本 恵理
朝山 智美
小泉 達也

施設長 村上 正裕

施設長 大滝 裕之

施設長 田村 英治
山本 恵理
朝山 智美
小泉 達也

編集後記

新型コロナウイルス感染症の勢いは未だ衰えを見せず、変異に変異を重ね、私たちがワクチン接種に着手するのを後目に、寧ろ増強しているようにも映ります。しかしながら、本機関誌ゆうあい第53号には、この様な大変な状況においても地域とともに福祉事業を前に進め、ウイルスの変異を上回り進化する友愛十字会の姿が刻まれています。この先も、ウイルスに負けるわけには参りません。本誌は、57年振りとなる東京オリンピックの大会期間中の発行となりました。皆様がお手に取られる頃は、日本中がメダルラッシュに湧いていることを祈念いたします。

ゆうあい編集委員会 副委員長
砧ホーム施設長 鈴木 健太

ゆうあい 第五十三号
令和三年七月三十一日

発行 社会福祉法人 友愛十字会
発行人 酒井 健治
所在地 東京都世田谷区
電話(03)3416-3164
http://www.yuai.or.jp

表紙写真…砧ホーム施設長

鈴木 健太